児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

別添資料5

公表: 令和5年 4月 15日

事業所名 ピルエット

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切である	3			
	2	職員の配置数は適切である	3			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境になっている。また、障がいの特性に応じ、 事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされている	2	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3			屋外活動が中心ですが、雨天時 等は屋内でも楽しめる内容を企 画していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	1		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して 事業所の評価を実施するとともに、保護者等の 意向等を把握し、業務改善につなげている	3			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表 の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと ともに、その結果による支援の質の評価及び改 善の内容を、事業所の会報やホームページ等で 公開している	2	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげている	1	2		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保している	3		県主催のものに加え、 事業所独自の研修の 機会も設けています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発 達支援計画を作成している	3			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用している	3			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1	2		地域支援についても力を入れて いきたい
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい る	3			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3			今年度より、より「楽しむ」を目的にした乗馬レッスンを企画しております。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し ている	3			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認している	3			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	3		その日の支援で気づいた点などを職員同 士で振り返りを行い 共有しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている	3			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断している	3			